

科目名	社 会 福 祉	教員名	みやかわ 宮川 あらたし 新治	開 講	保育科	1 年次	前 期
<p>・目的と内容</p> <p>社会福祉とは、私たちみんなの福祉です。すなわち幸福を実現させてくれるための社会的な施策の事を指します。近年、少子高齢化のわが国では様々な問題が浮上してきています。</p> <p>この講義では、社会福祉の基本とは何かを学んだ上で、児童の福祉、障がい者の福祉、生活に困った人の福祉、高齢者の福祉などについて学びたいと考えています。</p> <p>現行の福祉だけではなく、福祉の歴史、その中で培われてきた助け合う日本人的な考え方などについても学びたいと思います。</p>							
<p>・授業計画 [単位数：2 単位、授業週数：15 回]</p> <p>[前期]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会福祉とは何か 2. 社会福祉と家族（高齢化・虐待・少子化・介護等） 3. 変わりゆく現代の社会福祉（日本人の弱者への心の変化） 4. 保育のたどった道すじ 5. 篤志家と慈善事業およびその時代背景 6. 児童の福祉（1，昭和20年以前） 7. 児童の福祉（2，昭和20年以後） 8. 障がい者の福祉（1，昭和20年以前） 9. 障がい者の福祉（2，昭和20年以後） 10. ノーマライゼーションの発達史 11. 経済的に困った人の福祉 12. 高齢者の福祉と介護問題 13. 現代の社会福祉と日本の家庭がかかえる問題 14. これからの福祉が目指す方向（ICE，インクルージョン的発想の発展について） 15. まとめ 							
<p>・講義の進め方</p> <p>教科書とあわせて、ビデオ教材など具体的な社会福祉問題にふれて、そこからさまざまな課題などを学んでいく方法も取り入れます。</p> <p>また、職業人(プロ)志望者としての社会福祉に対する理解を深めてもらうため、講義の題材には、生の現場実践の状況を積極的に取り上げていきたいと思います。</p>							
<p>・試験と成績評価</p> <p>期末の試験・講義への参加態度・講義後のミニレポートなどにより総合的に評価します。</p>							
<p>・担当教員から受講生諸君へ</p> <p>社会福祉では、保育実習の施設実習とも関連させて講義を進めます。施設実習で重要となる児童福祉施設や知的障害者施設は社会福祉の重要な部分を担っています。</p>							
<p>・使用教材</p> <p>教科書：『保育士をめざす人の社会福祉』相澤 謙治 編（(株)みらい）</p> <p>参考書：</p> <p>その他：</p>							